

# 東京富士大学 令和 8 年度ノートパソコン推奨仕様

※サイズや性能については、以下を参考にご自分で納得されるものをご購入下さい。

項目	推奨仕様等	備考	
OS	Windows 11 Home または Pro 64 bit 版 正規版	現在お持ちのパソコンが、Windows10 の場合は、サポートが切れているため、Windows11 へのアップグレード、もしくは買い替えをしてください。	
形式	原則 ノート型 ※条件付きで OK   タブレット型	※タブレット型の場合、物理キーボードを別途購入し携帯してください ( タブレット本体と一体化できると扱いやすいです )。	
CPU	以下のいずれかの CPU を搭載すること Intel : 第 12 世代以降のインテル® Core™ i5 プロセッサ 第 12 世代以降のインテル® Core™ i7 プロセッサ 以上のもの ( 同等であれば AMD も可 )	CPU は、PC の司令塔であり、購入後は、まず変更できません。世代が新しくかつ、グレード上位のものは、性能が高いため長く使えます。なお、推奨仕様は、学内利用に問題はない性能の範囲で世代を据え置いています。	
メモリ 標準	8 GB 以上であること。 ※16 GB 以上であれば、複数アプリケーションの同時使用時でも快適に動作します。	メモリは、机上の広さに相当します。広い ( 多い ) 方が引出の出し入れが少なく済む分、動作が早くなります。機種によっては、後から増設できますが、少なくとも、8 GB は必須レベルです。	
ディスク容量/種別	256 GB 以上 / SSD	ディスクは、机の引出に相当します。容量もですが、机上への出し入れスピードが重要です。HDD よりもスピードにまさる SSD を前提に容量を推奨以上とすることをお勧めします。外付けとなりますが、容量は後から増やせますし、大学用のクラウド保存環境 ( Google Drive ) もあります。	
光学ドライブ	必須ではありません。	必要性は低いので、必要になった際に外付けドライブを別途購入で間に合います。	
バッテリー	稼働時間が 8 時間以上のもの。	教室に個別コンセントはありません。バッテリー稼働時間が長いものを推奨します。	
無線 LAN 機能	必須機能 ( 内蔵 ) ( IEEE 802.11 ax + a/b/g/n/ac 準拠 )	大学でのネットワーク接続は、有線 LAN が利用できないため、無線 LAN を利用します。よって、有線 LAN 端子は、必須ではありません。	
スピーカー、マイク	内蔵しているもの	オンライン授業で必須の機能です。	
Web カメラ	内蔵しているもの ( 92 万画素以上 )	内蔵推奨ですが、USB 端子等があれば外付けでの対応もできます。	
インターフェイス	USB	USB 端子 × 2 以上 3.0 準拠以上の Type-A 端子 × 1 以上 Type-C ( Thunderbolt™ 4 or Power Delivery対応 ) × 1 以上	① Type-C 端子は、Thunderbolt™ 4 以上もしくは、PD ( Power Delivery = 充電可 ) 対応を推奨します。これらの規格端子があれば、電力切れの際もモバイルバッテリーから給電できます。 ② USB Type-A 端子や HDMI 端子がない PC は、変換プラグやハブを必携し、これらの端子が接続できるようにしてください。
	外部ディスプレイ端子	HDMI ポート × 1 があると望ましい。	
	マイク端子		ヘッドセット等の接続がしやすいので端子有推奨ですが、USB 端子があれば変換プラグ等で代用できます。
	ヘッドフォン端子	有するもの ( マイクと共用でも可 )。	
モニタ	11 型ワイド以上の表示であること 解像度 1280 × 768 ( WXGA ) 以上、1600 万色以上 ※タッチパネルである必要はありません。	※WXGA : 1280 × 768、1280 × 800、1366 × 768 のいずれかに対応していること。	
重量	自分で持ち運びがしやすい程度のものを推奨します。		
外形寸法 ( W × D × H )			
Microsoft Office	Office なし製品で構いません。 在学中は、大学のライセンスで最新版の Office を無償で利用することができます。 Office ありの場合は、最新版の Office としてください。 Word、Excel、PowerPointを利用します。		
ウイルス対策ソフト	ウイルス対策ソフトの導入は必須ですが、Windows 標準の Microsoft Defender でも、一般的な利用範囲であれば、十分に対策可能です。		
保証期間	在学中は、保証されることを推奨します。		

オプション	ヘッドセット	オンライン授業受講時に、利用すると便利です。	接続端子が PC と合うか確認しましょう。
	モバイルバッテリー	PC (※) やスマホの電力切れの時に頼りになります。	※PC 側に USB PD ( USB Power Delivery ) 対応端子が必要です。
	インナーケース	精密機器なので、ケースに入れて持ち運びしたほうが安心です。	
	マウス	ノート本体のタッチパッドより操作性はあがることが多いです。	